

医療制度研究会第5回草津セミナーのご案内(第2報)

2016.3.21.現在 NPO 法人医療制度研究会

医療制度研究会第5回草津セミナーにお申込みいただきありがとうございます。セミナーのご案内と現地の状況などお知らせいたします。

期日:2016年4月16日(土)から17日(日)

場所:群馬県草津温泉ホテルヴィレッジ

=====

交通アクセス

=====

◆ JR 長野原線利用の場合

上野駅から特急草津号を使い、長野原下車、バスで約20分。草津バスターミナルでホテルの送迎バスを利用できます。

◆ 長野新幹線利用の場合、

東京駅から長野新幹線を利用、軽井沢駅で下車、草軽バス利用1時間20分で、草津温泉バスターミナルにつきます。

草軽バス HP <http://www.kkkg.co.jp/bus/rosen-bus.html>

◆ ホテル直通バス、東京駅八重洲口鍛冶橋駐車場発で、さいたま新都心経由と所沢・川越経由があります。

東京駅鍛冶橋駐車場出発 8:15、ホテルヴィレッジ玄関着 13:45 頃。予約が必要です。

バスのご案内は <http://0932.jp/bus5/index3.php>

☑ 自家用車使用の場合は、関越自動車道渋川インターより約2時間、長野自動車道軽井沢インターより1.5時間です。

=====

セミナーのスケジュール

=====

<第一日:4月16日(土)>

■14:00 現地集合ホテルヴィレッジロビー 参加費のご準備をお願いします。

■14:15 栗生楽泉園見学。

草津聖バルナバ教会司祭松浦氏の案内で2キロ離れた栗生楽泉園にバスで向かいます。重監房資料館、重監房跡などを見学します。

■16:30 イントロダクション(ホテル一階会議室)

「ハンセン病とコンラール・リー女史」草津聖バルナバ教会 司祭 松浦 信氏

■17:30 夕食

ホテルの食堂でバイキング形式の夕食をご自由にとっていただきます。

■19:30 参加者懇親会

夕食後、懇親会を開催します。個人アピールで日ごろの活動の紹介など、情報交換をいたします。

-----宿 泊-----

早春の草津高原も今年は春が早めに来ると思います。連休前の草津は、これから春を迎える少し寒いですが良い季節です。温泉につかってゆっくりお休みください。

<第2日:4月17日(日)>

-----朝 食-----

ホテルの食堂で取っていただきます。バイキング形式です。

-----セミナー(ホテル一階会議室)-----

■ 9:05~9:50 基調講演「長時間労働が心身に与える影響について」

佐々木司氏 大原記念労働科学研究所研究部長

② 10:00~10:05 ディスカッションくも膜下出血と労働災害 イン트로ダクション

10:05~10:20

植山直人氏 全国医師ユニオン代表

「過重労働の労災認定に関する医学意見書のあり方」

10:20~10:40

今田隆一氏 公益財団法人 宮城厚生協会坂総合病院脳神経外科

「脳外科医から見たクモ膜下出血と労働災害」

10:45~11:30 自由討論。

湯畑見学を優先される方は 10:40 退場で、11:30 バスで出発

討論参加者は 11:30 退場、11:45 ホテル発でバルナ教会直接に向かいます。

-----昼食は各自とっていただきます-----

■ 11:30~14:00 草津温泉湯畑と聖バルナバ教会見学

草津温泉の源泉湯畑より、リー女史の活動の拠点となった頌徳公園と聖バルナバ教会を見学します。リー先生が大量に残された、当時のスケッチなどを展示する記念館を見学します。ホテルからバスが出ます。街の中は徒歩で湯畑からバルナバ教会を経て湯ノ沢部落のあった大滝の湯前まで徒歩で移動し、そのあとはバスでホテルまで戻ります。

■ 14:00 現地解散。見学が終わり次第現地での解散となります。